

街かど フラッシュNEWS



6/2

もりやまバラ・ハーブ園 大勢の観賞客が名残惜しむ

今年閉園が予定されている農村総合センターのもりやまバラ・ハーブ園では、春に咲き誇る最後のバラを観ようと、大勢の観賞客が訪れ、名残を惜しみながら園内を散策していました。来園者は「園を管理する職員に、わが家の庭にあるバラの育て方などを教えてもらったりしていました。とても寂しいです」と話していました。

びわこみみの里「ポンポコまつり」 聴覚障害のあるアスリートも参加

模擬店やイベントなど、まつりの交流を通して聴覚障害のある人同士が親睦を深めるとともに、健常者や地域の人たちに聴覚障害への理解を深めてもらおうと開催されました。デフリンピック（聴覚障害のあるアスリートによるオリンピック）バスケットの日本代表選手も参加して、障害のある人や子どもたちとフリースローを楽しんでいました。

6/2



6/3

びわこをきれいに、ごみゼロ運動 約560人が参加して湖岸一帯で美化活動

ごみゼロの日（5月30日）にちなんで、県内外から約560人が参加して大規模な美化活動が行われました。参加者らは、琵琶湖周辺を歩いてごみ拾いをしたり、砂浜に打ち上げられた浮遊ごみを引き上げるなどして汗を流しながら、まちの環境美化への意識を高めていました。

幸津川町の伝統、ちまき作り教室 本番の「ちまき祭り」に向けママ奮闘

幸津川町の下新川神社では、旧暦5月5日（6月17日）に「ちまき」を腰につけた子どもたちが神輿を担いで練り歩く「ちまき祭り」を前に、さづかわ交流センターにじいるでは「ちまき作り教室」が開かれました。小学生のママなど8人が参加し、ちまき作りの達人に手ほどきを受けながら団子をヨシの葉でくるんでいました。

6/10



守山市の人口

平成30年5月31日現在
(前月比)

人口	82,880 (+ 73)
男	40,872 (+ 56)
女	42,008 (+ 17)
世帯数	31,822 (+ 65)

月にかけて、長雨が続く季節の風物詩ともいえる紫陽花とカタツムリのツーショット。小さな公園で、小さな場面に出会ってちょっとぴり感動できるなんて、日本に生まれてよかったなあとしみじみ思う雨上がりの夕べでした。

(K)



梅雨の雨が少し降ったある日、自宅近くの小さな公園に